

●地域経済レポート特集号 REGIONAL ECONOMIC REPORT

# マルシェノルド

第33号



## 地域とバックアップ機能

大災害におけるリスク分散を目的に、大都市圏の企業が北海道での立地を検討する動きが見られています。北海道では、首都圏に政府機能や産業活動が極集中するぜい弱性を解消すべきであるという視点から、北海道がバックアップ機能を担っていくという「北海道バックアップ拠点構想」を策定しています。リスク分散による企業立地は、この構想を後押しする大きな力になっています。北海道におけるリスク分散による企業立地の動きやそれを受け止める行政の取り組みを追いながら、今後の北海道の役割を考えていきます。

## Contents

### インタビュー

#### 企業の事業継続と北海道の役割 ..... 1

アクサ生命保険株式会社執行役、広報部門長兼危機管理・事業継続部門長 小笠原隆裕氏

### レポート

#### 企業立地政策の新たな展開 ..... 9

～リスク分散立地に向けた北海道・札幌市の動き～

### 地域事例 ①

#### リスク分散に向けた企業の動き ..... 14

～ユニシスとデンソー北海道の経験から～

### 地域事例 ②

#### データセンター立地における北海道の可能性 ..... 20

～さくらインターネットの経験から～

### information 告知板

ツール・ド・北海道2014 ..... 25

「コンクリート供試体確認版」のご案内 ..... 26

開発Diary ..... 27

表紙の切り絵作家

三苦 麻由子 *Mayuko Mitoma*

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。1994年札幌へ。みとまゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。本誌の表紙は、本号テーマ・イメージによるオリジナル作品。